

2020 年 3 月 12 日

投資者の皆様へ

T&Dアセットマネジメント株式会社

「米国リート・プレミアムファンド(毎月分配型)」の基準価額の下落について

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。
 平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

足許の市場動向と「米国リート・プレミアムファンド(毎月分配型)」の基準価額への影響に関しまして、下記の通りご案内いたします。

今後ともお引き立てを賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

敬具

記

◆ 「米国リート・プレミアムファンド(毎月分配型)」の基準価額

コース名	2020 年 3 月 11 日 基準価額(円)	2020 年 3 月 12 日 基準価額(円)	騰落幅 (円)	騰落率 (%)
通貨プレミアム・コース	2,767	2,637	▲130	▲4.70
円ヘッジ・コース	3,689	3,490	▲199	▲5.39

(騰落率については小数点第 3 位四捨五入)

◆ 市況情報

	2020 年 3 月 10 日	2020 年 3 月 11 日	騰落率(%)
iシェアーズ 米国不動産 ETF	87.96	82.84	▲5.82

海外の市場については基準価額への反映を考慮し、3 月 10 日と 3 月 11 日と比較しています。

(小数点第 3 位四捨五入)

	2020 年 3 月 10 日	2020 年 3 月 11 日	騰落率(%)
米ドル(対円レート)	103.75	104.85	1.06

海外の市場については基準価額への反映を考慮し、3 月 10 日と 3 月 11 日と比較しています。

為替レートは、WMロイター社が発表するロンドン時間午後 4 時のレート(単位:円)です。

(小数点第 3 位四捨五入)

出所:ブルームバーグ

◆ 足許の市場動向

世界的な感染拡大が進む新型コロナウイルスに関して、世界保健機関(WHO)のテドロス事務局長が「世界的な大流行(パンデミック)」に相当すると表明したことから、世界的に経済活動の停滞観測が強まり、急速なリスク回避の動きが進み、米国リート市場は大幅に下落しました。また、トランプ米大統領が示した経済支援策に関して、具体的な内容や成立時期が明らかとなっていないことも、リスク回避の動きに拍車を掛けました。このような市況の下、ファンドの円ヘッジ・コースの基準価額が前営業日比5%を超えて下落しました。

◆ 今後の見通し

新型コロナウイルスの感染拡大に終息の目途が立たないことや、世界経済への打撃が懸念され、米国リート市場は当面変動性の高い展開が続くと想定されます。しかしながら、中国では、感染者急増の影響を受けて産業や企業に対する支援策が発表されており、また中央銀行も金融面での支援を表明しています。さらに、主要中央銀行による緩和的な政策運営が見込まれ、米国長期金利が低水準にある中、魅力的配当利回りを有する米国リート市場に対して投資妙味が相対的に高まるとの期待感が強まっています。各国政府による感染防止策によって、新型コロナウイルスの感染拡大に終息の目途が立つことで、米国リート市場は健全さを取り戻すとみています。中長期的な観点では、低水準で推移する米国長期金利の動向に加えて、堅調な米住宅市場や 5G(次世代通信規格)技術の発展に伴う通信インフラ需要の拡大見通しなどが支援材料となり、米国リート市場は底堅く推移すると見込んでいます。

以上

当資料はT&Dアセットマネジメントが情報提供を目的として作成したものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づいて作成したのですが、その正確性・完全性を保証するものではありません。また投資信託の取得をご希望の場合は、下記のご留意事項を必ずご確認ください、ご自身でご判断ください。

投資信託のお申込みに際してのご留意事項

投資信託に係るリスクについて

投資信託は、株式、債券、投資信託証券など値動きのある有価証券(外貨建資産には為替変動リスクもあります。)に投資しますので、運用実績は市場環境等により変動します。したがって、投資元本が保証されているものではなく、これを割込むことがあります。これら運用による損益は全て投資者に帰属します。

また、投資信託は、個別の投資信託毎に投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なりますので、ご投資に当たっては投資信託説明書(交付目論見書)をよくお読みいただき、ご自身でご判断ください。

投資信託に係る費用について

◇投資者が直接的に負担する費用

購入時手数料・・・上限 4.40%(税込)

信託財産留保額・・・上限 解約金額・償還金額の1.00% または1口(設定時1口1万円)あたり250円

◇投資者が信託財産で間接的に負担する費用

運用管理費用(信託報酬)・・・上限 年2.035%(税込)

その他費用・手数料・・・上記以外に保有期間に応じてご負担いただく費用があります。

投資信託証券を組み入れる場合には、間接的にご負担いただく費用として、当該投資信託の資産から支払われる運用報酬、投資資産の取引費用等が発生します。これらの間接的な費用のご負担額に関しましては、その時々各投資信託証券の組入比率や取引内容等により金額が変動しますので、事前に料率、上限額等を示すことができません。

* 上記の費用の合計額については、投資者がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

* 詳細につきましては必ず「投資信託説明書(交付目論見書)」でご確認ください。

《ご注意》

上記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。費用の料率につきましては、T&Dアセットマネジメントが運用するすべての投資信託のうち、徴収するそれぞれの費用における最高の料率を記載しております。

投資信託に係るリスクや費用は、それぞれの投資信託により異なりますので、ご投資される際には、「投資信託説明書(交付目論見書)」の内容をよくお読みください。

- iShares®(iシェアーズ®)はブラックロックの登録商標です。ブラックロックは「米国リートプレミアム・ファンド(毎月分配型)通貨プレミアム・コース/円ヘッジ・コース」について出資、発行、保証、販売及び販売の促進をするものではありません。またブラックロックは、「米国リートプレミアム・ファンド(毎月分配型)通貨プレミアム・コース/円ヘッジ・コース」への投資についてなんら意見を表明、あるいは保証するものではなく、ファンドにかかる業務、営業、トレーディング及び販売に関して、一切責任を負うものではありません。